

主催 法政大学地域研究センター

後援 日本ベンチャー学会、地域活性学会、法政大学大学院政策創造研究科
法政大学イノベーション・マネジメント研究センター

2015年度 第13回 国際シンポジウム

地方創生のための産業創出と イノベーションの役割

“Creation of Industries in Rural Areas and the Role of Innovation“

地域創生が全国で進められていますが、地域発展は世界中の地域にとって最優先の課題です。本地域研究センターは「地域の活性化」を議論するために海外からゲストを招いて国際シンポジウムを実施してきました。今年度は13回目となりますが、「地方創生のための産業創出とイノベーションの役割」をテーマとし、イタリア、フランス、ドイツ、オランダ、ベルギー、ノルウェーから研究者や実務家を招いて開催します。地域産業の衰退や低開発の地域に対し、技術的・社会的イノベーションによる新たな産業創造によって地域再生に成功した事例や政策を取り上げます。

日時 2016年1月29日(金) 9:30~17:30

会場 法政大学市ヶ谷キャンパス ポアソナードタワー26階スカイホール

※JR、地下鉄市ヶ谷駅または飯田橋駅より徒歩10分

申込み方法 法政大学地域研究センター HPより参加費無料 同時通訳付

<https://www.event-u.jp/fm/10643>



法政大学地域研究センター

〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1

TEL 03-3264-6641 (平日9:00-17:00) FAX 03-3264-6643

Mail chiiki@hosei.ac.jp URL <http://www.hosei-hurin.net>

主催：法政大学地域研究センター

2015年度 第13回 国際シンポジウム

「地方創生のための産業創出とイノベーションの役割」

“Creation of Industries in Rural Areas and the Role of Innovation “

【 プログラム 】

9:00	開 場 総合司会：田口博雄教授（法政大学地域研究センター兼担所員、社会学部）
9:30	開会挨拶： 増田正人教授（法政大学地域研究センター所長、担当常務理事、社会学部）
9:45	問題提起 岡本義行教授（法政大学地域研究センター副所長、大学院政策創造研究科） 「地方創生のための産業創出とイノベーションの役割」
10:15	講 演 1： <i>Bjørn Arne Skogstad</i> 氏（ノルウェー：Innovasjon Norge） 「世界のイノベーション・ウィナーを目指して」
11:00	講 演 2： <i>Justus Wesseler</i> 教授（オランダ：Wageningen University） 「社会イノベーションと地域の発展」
11:45	講 演 3： <i>Chris Kesteloot</i> 教授（ベルギー： Leuven University） 「閉鎖炭鉱地域のイノベーション」
12:30	【 昼 休 み 】
13:15	講 演 4： <i>Georg K. Loer</i> 氏（ドイツ：Representative Director & President, NRW Japan K.K.） 「これが OWL だードイツにおけるリーディング産業 4.0 とデジタル化：ノルトライン・ヴェストファーレン州再生の核としてのエクセレンス・クラスター」
14:00	講 演 5： <i>Alessandro Sinatra</i> 教授（イタリア：LIUC Università） 「地域における産業創造とイノベーションの役割：イタリアの経験」
14:45	講 演 6： <i>KEBIR Leila Yasmina</i> 准教授（フランス：パリ都市工科大学） 「農業のイノベーション：食のサプライチェーンの進展」
15:30	【 コーヒーブレイク 】
15:45	パネルディスカッション： パネリスト：上記講演者 6 名、 コメンテータ：松本敦則准教授（法政大学地域研究センター兼担所員、大学院イノベーション・マネジメント研究科） コーディネータ：岡本義行教授
17:15	まとめ・閉会挨拶：岡本義行教授
17:30	閉 会

※講演タイトルは当日変更になる場合がございます。